

科目名	CC概論A							年度	2025
英語科目名	CC Introduction A							学期	前期
学科・学年	マンガ・アニメーション科4年制 キャラクターデザインコース 2年次	必／選	選1	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	山下 恵/末永 和也	教員の実務経験		有	実務経験の職種		カラリスト		
【科目の目的】 ゲーム業界にも通じる、ファッションを構成する要素の色・柄・形・質感を探究し、基本的な知識やコンセプト、ユーザーへの意識を技術に結び付けることを目的とする。									
【科目の概要】 コンセプトやターゲットユーザーなどを理解し、ゲーム制作における基本的な考え方を学びます。									
【到達目標】 到達目標A：意図したものを自在に描ける 到達目標B：全身のバランスを考えて自然に描ける 到達目標C：配色方法を理解し活用して描ける									
【授業の注意点】 遅刻、欠席をしないようにしましょう。出席率75%に到達しない場合は不合格になります。課題の締め切りは守りましょう。忘れ物をしないようにしましょう。メモをとりましょう。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5 優れている		レベル3 ふつう			レベル1 要努力			
到達目標 A	意図したものを自在に描けている		意図したものを理解して描けている			意図したものを理解できていない			
到達目標 B	全身のバランスを考えて自然に描けている		全身のバランスがとれるまであと一歩である			全身のバランスを考えて描けていない			
到達目標 C	配色方法を理解し活用して描けている		配色方法の活用法を理解できていない			配色方法とファッション画が結び付いていない			
【教科書】 参考書・参考資料等は授業中に指示する									
【参考資料】 授業内で公示する									
【成績の評価方法・評価基準】 授業内容の理解度をレポートを提出して評価する。また積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		CC概論A				年度	2025
英語表記		CC Introduction A				学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容		到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	ファッション画への導入 1	画像検索・模写に慣れる	1	画像検索	自分の好きな色でファッション画を描くことができた	3	
			2	作画			
2	ファッション画への導入 2	画像検索・模写に慣れる	1	作画	自分の好きな色でファッション画を描くことができた	3	
3	色の三属性からのファッション 1	色相・明度・彩度から描く	1	画像検索	色相・明度・彩度を理解して描くことができた	3	
			2	作画			
4	色の三属性からのファッション 2	色相・明度・彩度から描く	1	作画	色相・明度・彩度を理解して描くことができた	3	
5	近代のファッション史 1	大正時代のファッションを描く	1	画像検索	大正時代のモボ・モガを理解して描くことができた	3	
			2	作画			
6	近代のファッション史 2	大正時代のファッションを描く	1	作画	大正時代のモボ・モガを理解して描くことができた	3	
7	基本の配色からのファッション 1	色相配色から描く	1	画像検索	色相配色（同一・類似・対照・補色）を理解して描くことができた	3	
			2	作画			
8	基本の配色からのファッション 2	色相配色から描く	1	作画	色相配色（同一・類似・対照・補色）を理解して描くことができた	3	
9	基本の配色からのファッション 3	トーン配色から描く	1	画像検索	トーン配色（同一・類似・対照）を理解して描くことができた	3	
			2	作画			
10	基本の配色からのファッション 4	トーン配色から描く	1	作画	トーン配色（同一・類似・対照）を理解して描くことができた	3	
11	応用の配色からのファッション 1	グラデーションカラー・アクセントカラー・セパレーションカラーから描く	1	画像検索	グラデーションカラー・アクセントカラー・セパレーションカラーを理解して描くことができた	3	
			2	作画			
12	応用の配色からのファッション 2	グラデーションカラー・アクセントカラー・セパレーションカラーから描く	1	作画	グラデーションカラー・アクセントカラー・セパレーションカラーを理解して描くことができた	3	
13	応用の配色からのファッション 3	ナチュラルハーモニー・コンプレックスハーモニーから描く	1	画像検索	ナチュラルハーモニー・コンプレックスハーモニーを理解して描くことができた	3	
			2	作画			
14	応用の配色からのファッション 4	ナチュラルハーモニー・コンプレックスハーモニーから描く	1	作画	ナチュラルハーモニー・コンプレックスハーモニーを理解して描くことができた	3	
15	五感の配色からのファッション	味覚からの配色でファッション画を描く	1	画像検索	甘い・辛い・苦い・酸っぱい・しょっぱいの配色をファッションがに交換して描くことができた	3	
			2	作画			

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等